

令和6年11月2日(土)付



「でも、やっぱり よめない。どうしても よめない。字が くねくねした かたちにしかなえないんだもの。」
 「さんすうは もっときらい。すうじは いまにも たおれそうな、ぐらぐらしたレンガの山にしか みえない。」
 「ぜったいに、わたしは あたまで わるい。みんなとちがう。」
 小学生のトリシャは、読んだり計算したりする学校生活に苦戦しています。それだけ

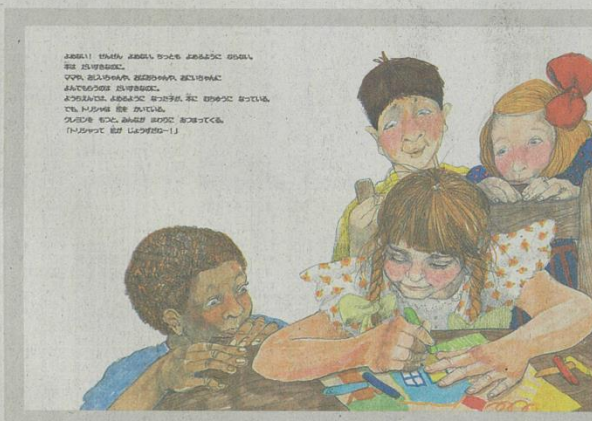


「ありがとう、フォルカーせんせい」の表紙(パトリシア・ボラツコ作・絵、香咲弥須子訳、岩崎書店)

でなく、心無いクラスメートに いじめられています。でも5年生の時に担任となったフォルカー先生は、トリシャの描く絵の特異な才能をしつかり褒めてくれただけでなく、文字を読むことの難しさにもいろいろな方法で指導してくれました。その結果、トリシャは読むことが上手になり、本を読むのも好きになったのです!

ありがとう、フォルカーせんせい (岩崎書店)

学習症の子に大切な支援



「ありがとう、フォルカーせんせい」の一場面(パトリシア・ボラツコ作・絵、香咲弥須子訳、岩崎書店)

スレクシアの子どもは、日本には8%程度いるとされています。この子たちは、決して怠けているのではなく、脳の機能障害に基づく発達障害のある子なのです。つま

り、みんなと同じ方法で頑張れというだけでは難しく、学びのスタートラインにも立てないのです。従って、個に応じた指導や支援に加えて、場面や目的に応じたタブレット端末の使用など、読み書きの負担軽減のための合理的配慮も大切です。

実際、この絵本で書かれている、フォルカー先生が行ったトリシャの読むことの難しさに対する指導法は学習症、特にディスレクシアの子どもの指導として有効なものです。

巻末には、長年わが国のLD(学習症)の研究と実践をけん引してこられた、元日本LD学会会長の上野一彦先生の解説があります。その中で、「ひとは、ひとりひとりみんなちがいます。こうしただけを、わたしたちは個性と呼びます。ちがいを受けとめ、ちがいを活かす。いろいろなちがいとつきあえることは、相手にとつても、自分にとつても、とても大切なことです。」と書かれています。

実はトリシャの物語は、作者のパトリシア・ボラツコさん自身の体験談なのだそう。トリシャのように、周りからは困りが見えにくく、なかなか理解されにくい発達障害のある子が、フォルカー先生のような特別支援教育に明るい先生に出会え、もっと学校生活や社会生活の中で、特異(ユニーク)を認められ、得意を伸ばしていけるよう、私も、学校の先生を目指す学生たちの教育を頑張ろうと思うのです。

(鳥根県立大人間文化学部 准教授・水内豊和)

土曜掲載

**島根県立大10月末
就職内定率78%**
前年比1・4^増

島根県立大（本部・浜田市野原町）が14日、2025年春に就職を予定する学生の10月末時点の就職内定率が前年度同期比1・4^増の78・1^増だったと発表した。

出雲キャンパス看護栄養学部看護学科が前年度同期比1・3^増の96・2^増、同学部健康栄養学科が同2・5^増減の82・5^増。松江キャンパス人間文化学部保育教育学科が同9・8^増の88・9^増、同学部地域文化学科が同2・9^増の82

した。

浜田キャンパスは総合政

策学部を改編して国際関係と地域政策の2学部を新設。2025年春に1期生を送り出す。就職率は国際関係83・6^増（県内14・3^増）、地域政策80・5^増（同35・4^増）。20年度以前に入学した総合政策学部生を含め、キャンパス全体の県内就職率は前年度同期比3・5^増の28・0^増だった。

山下一也学長は就職先など詳細は来年5月の最終確定時に公表すると述べた上で「（国際的な視点と地域に根づいた視点を併せ持つ）グローバルな人材育成という学部の目標に即した就職先を選んでくれている印象だ」と述べた。

出雲キャンパス看護栄養学部看護学科が前年度同期比1・3^増の96・2^増、

同学部健康栄養学科が同2・5^増減の82・5^増。松江

キャンパス人間文化学部保

育教育学科が同9・8^増の88・9^増、同学部地域文

・9^増だった。
50^増以上を目指すキャンパス全体の県内就職率は前年度同期比1・6^増の43・1^増。山下学長は「経

済団体や自治体と連携協定を交わした成果がはじまり、目標に向けて努力している」と述べた。

（宮廻裕樹）



一人っ子のチーちゃんは、いとこの小学生・ともみちゃんに憧れています。ともみちゃんみたいになるために、ご飯をいっぱい食べたり、髪の毛を二つ結びにしてみたり、同じ服を着てみたり…。でもある日チーちゃんは、ともみちゃんにはない、口のあたりにある「きずのあと」に気が付いて、どきどきしてしまいます。

物語では、チーちゃんがママのおなかの中にいた時から口や鼻、口の中がどのように形成されてきたのかを、分かりやすいイラストと共に、夢の中に出てくるお月さまが教えてくれます。

チーちゃんのくち (日本口腔保健協会)

口唇口蓋裂を正しく理解

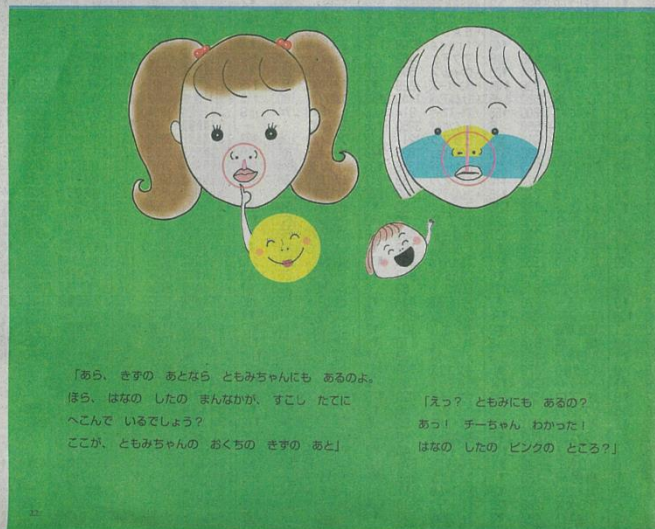
口唇裂、口の中の天井部分(口蓋)に裂け目があることを口蓋裂、どちらもある場合を口唇口蓋裂といいます。これらは、口の周りが後から裂けたものと勘違いしている人も多いようですが、それは間違いです。

ヒトはもともと分離していた組織が胎内で形成されていく中で、後の口や鼻や口蓋になるのです。口唇裂や口蓋裂は、何らかの原因でこの形成プロセスがうまくいかなかったためになるのです。発生の原因は分かっていますせんが、多くは環境要因と遺伝的要因の複雑な相互作用によつて起こるものと考えられています。

口唇裂や口蓋裂のある子どもは、それによつて、一見すると口唇口蓋裂が分からないぐらいに目立たなくすることができます。



「チーちゃんのくち」の表紙(わたなべえみ・文と絵、日本口唇口蓋裂協会・監修、日本口腔保健協会)



「チーちゃんのくち」の一場面 (わたなべえみ・文と絵、日本口唇口蓋裂協会・監修、日本口腔保健協会)

お月さまは、チーちゃんにこんなふうにも説明します。

「あら、きずのあとならともみちゃんにもあるのよ。ほら、はなのしたのまんなか、すこし たてにへこんで いるでしょう？」

「えっ？ ともみにも あるの？ あっ！ チーちゃん わかった！ はなの したの ピンクの とこる？」

ここが、ともみちゃんのおくちの「きずのあと」ともみちゃんだけでなく、パパにもママにも誰にでもある「きずのあと」。少し形が違っけとみんなにあることを聞いて、チーちゃんは二、三回元氣を取り戻します。

幼児期から学齢期は、口唇口蓋裂のような「見た目の違い」に気付いて「何？ どうして？」と、大人に質問してくるものです。多くの場合、その気付きや素朴な質問自体に悪意はありません。そんなとき、周りの大人は、避けたり隠したりするのではなく、子どもの年齢や発達にふさわしい声かけや説明ができるといいですね。個々の違いを認め合い、共生していくことを目指すインクルーシブ社会のために、正しい理解が求められます。

(島根県立大人間文化化学部 准教授・水内豊和)

＝土曜掲載＝



「ともだちの まりちゃん
は めがみえない。 それで
かんがえたんだ。 みえな
いって、 どんなかんじかなあ
って。」

主人公の「ぼく」は目をつぶってみます。すると、普段は意識していないさまざまな音が聞こえて驚きます。次に、耳が聞こえない友だちのさのくんを思い出して耳栓をしてみると、いつもとは違う、いろんな発見をしたようです。ぼくがなぜそんなことを考えてみたのかは、物語の後半

に明かされます。
アイマスクや車いすを使っ
て、視覚障害のある人の見え

どんなかんじかなあ

(自由国民社)



「どんなかんじかなあ」の
表紙(中山千夏・文、和田
誠・絵、自由国民社)

ない状態や肢体不自由のある
人の移動の困難さを疑似体験
することは、小学校などでよ
く行われます。道徳の教科書
にも障害に関するたくさんの方
の教材があります。こうした学
習活動で扱われるのは多くの
場合、子どもが比較的イメー
ジしやすい視覚障害、聴覚障

障害のある人も楽しく

害、肢体不自由です。

疑似体験は教える側に障害
への科学的理解と豊かな障害

観が求められます。障害のあ
る人の体験そのものにはなら
ないことにも留意が必要で



「どんなかんじかなあ」の一場面(中山
千夏・文、和田誠・絵、自由国民社)

す。アイマスクをしたとして
も普段は見えているので、場
所や物の形を視覚的にイメー
ジして行動できるからです。
安易に疑似体験をさせる
と、子どもたちは「障害のあ
る人はできないことが多く、
不便で、大変である」と捉え
その結果、「『私たち障害の
ない人』がやさしくしてあげ
なきゃ」と結論づけてしま
がちです。

障害のある人の生活は大変
だと、気付くことは大事です
が、その一歩先まで考えさせ
たいものです。それは、障害
のある人「が」楽しく生活で
きるようにどうしたらいいか
で止まるのではなく、一歩進
んで、障害のある人「も」楽
しく生活できるようにするに
はどうしたらいいかと考える
意識を持つことです。

筆者の関わっている、ある
目の不自由な子どもたちの保
育

(島根県立大人間文化学部
准教授・水内豊和)
次回回は12月7日掲載